

2006年3月22日

ベランダバードウォッチ 2005年越冬期 調査結果

NPO 法人バードリサーチ

ベランダバードウォッチにご協力いただきありがとうございます。

3月22日現在、94名の方に参加いただき、95地点を調査しています(図1)。まだデータをお送りいただけていない方もいらっしゃるかと思いますが、10月から2月のあいだに家での調査を130件、家のまわりの調査を228件行なっていただいています。

この調査は、長期間継続することで重要な成果があがってくるタイプの調査ですので、まだ興味深い結果がえられたわけではありませんが、現在までのところの調査地の分布、記録された種の状況などについてお知らせいたします。

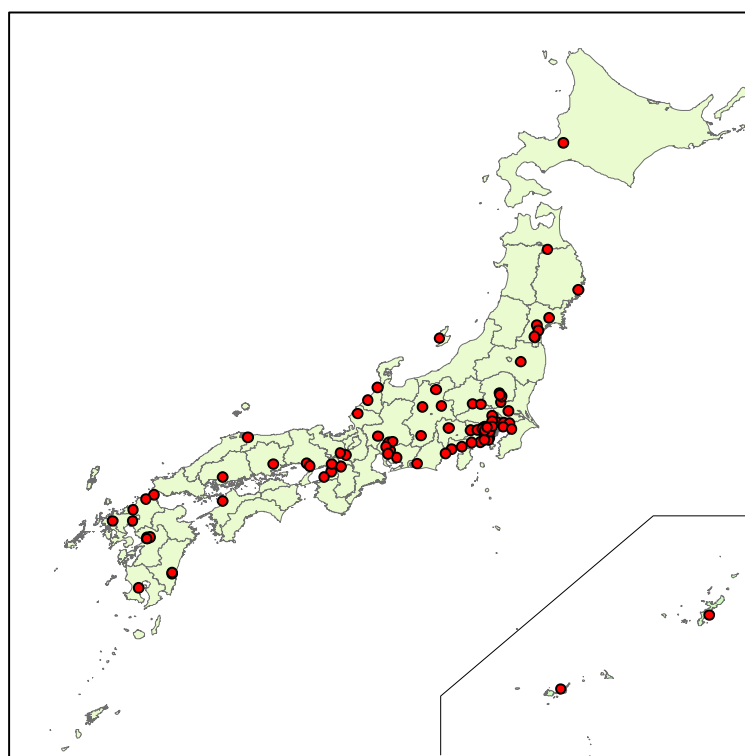


図1. 調査地の分布

表1. ベランダバードウォッチ冬の調査で記録された鳥

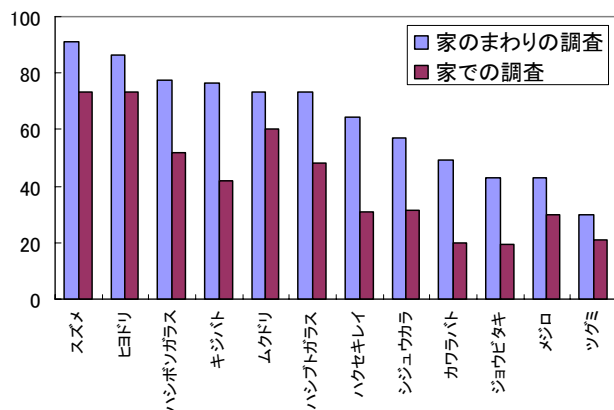
カイツブリ	トビ	フクロウ	モズ	エナガ	イカル
カワウ	オオタカ	ヤマセミ	ヒレンジャク	ハシブトガラ	シメ
ゴイサギ	ツミ	カワセミ	ミソサザイ	ヒガラ	スズメ
ゴイサギ	ハイタカ	ヤマゲラ	コルリ	ヤマガラ	ムクドリ
ダイサギ	サシバ	アカゲラ	ルリビタキ	シジュウカラ	カケス
コサギ	ハヤブサ	コゲラ	ジョウビタキ	ゴジュウカラ	オナガ
アオサギ	チョウゲンボウ	ヒバリ	イノヒヨドリ	キバシリ	カササギ
マガモ	キジ	ツバメ	トラツグミ	メジロ	ミヤマガラス
カルガモ	バン	リュウキュウツバメ	アカハラ	ホオジロ	ハシボソガラス
コガモ	クイナ	キセキレイ	シロハラ	カシラダカ	ハシブトガラス
ヨシガモ	イカルチドリ	ハクセキレイ	マミチャジナイ	ミヤマホオジロ	ハッカチョウ
ヒドリガモ	ケリ	セグロセキレイ	ツグミ	アオジ	コジュケイ
オナガガモ	イソシギ	ビンズイ	ウグイス	アトリ	カワラバト
ハシビロガモ	ユリカモメ	タヒバリ	メボソムシクイ	カワラヒロ	ガビチョウ
キンクロハジロ	セグロカモメ	シロガシラ	クイタダキ	マヒワ	
ミサゴ	キジバト	ヒヨドリ	ムギマキ	ウソ	以上94種

記録された鳥

合計 94 種の鳥が記録されました(表 1)。繁殖期の調査では 104 種記録されていまして、冬の方が少ないのは少し意外でした。今年の冬は冬鳥が少なかったように思いますので、それが原因かもしれません。

記録率の多い鳥はスズメ、ヒヨドリ、カラス類、キジバト、ムクドリ、ハクセキレイ、シジュウカラといった鳥たちで、家での調査、家のまわりの調査ともに、これらの種が上位を占めていました(図 2)。また、繁殖期の調査とも大きな違いはなく、ツバメとツグミ・ジョウビタキが入れ替わった程度でした。記録された個体数についてもこれらの種が上位を占めており(図 2)、これらの種が年間を通して住宅地の主要な種と言えます。

出現率上位10種



平均個体数上位10種

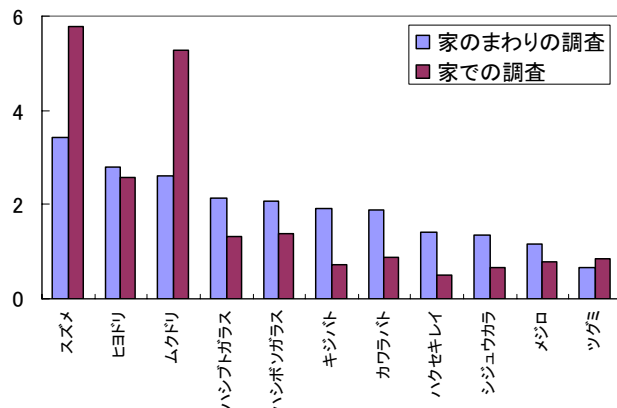


図 2. 家での調査と家のまわりの調査で記録された鳥類上位 10 種. 家のまわりの調査の平均個体数は、概数で記録しているため、個体数ではなく個体数ランクの平均値を示している。ランク 1: 時々いる、2: 1~2 羽、3: 3~5 羽、4: 6~20 羽、5: 21~99 羽、6: 100 羽以上

ツグミとジョウビタキの記録率の季節変動

代表的な冬鳥の2種について、家のまわりの調査での記録率の季節的な変化を示してみました。するとジョウビタキについては、11月上旬から1月上旬までは安定して観察され、その後、観察率がおちるというパターンを示しましたが、ツグミについては12月上旬からは比較的高頻度で記録されるようになったものの、あまり安定しませんでした(図3)。

ジョウビタキについては、次頁の季節前線に示してあるように、10月下旬に多くの場所に飛来し、その後、なわばりを確立するために盛んに鳴くため記録率が高いのが、1月中旬以降には、なわばりが確立してあまり鳴かなくなるために記録されにくくなると考えられます。ツグミについては、東京での観察では、2月にはいっても北から渡ってきていると思われる高空を群れで通過するような個体が見られ、例年とはちがって落ち着きがないように見えました。そのような今年の特異性を反映しているように思いましたが、それが本当かどうか、来年の調査が終わってから比べてみたいと思います。

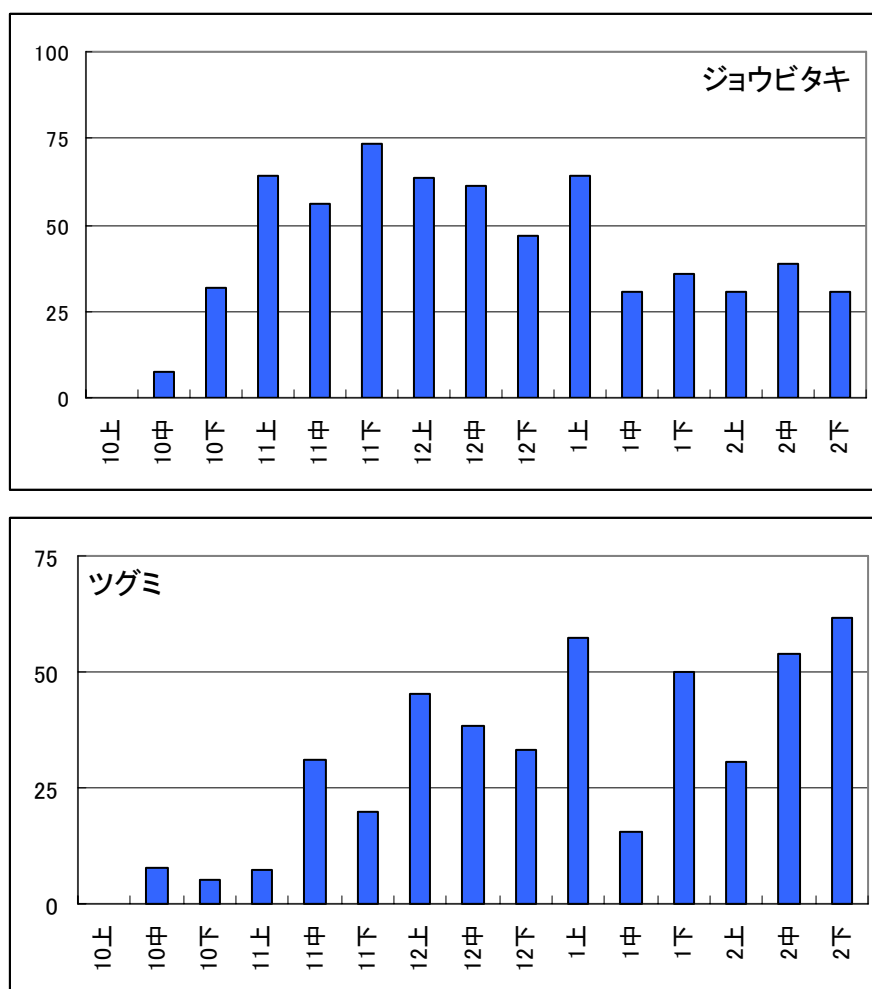
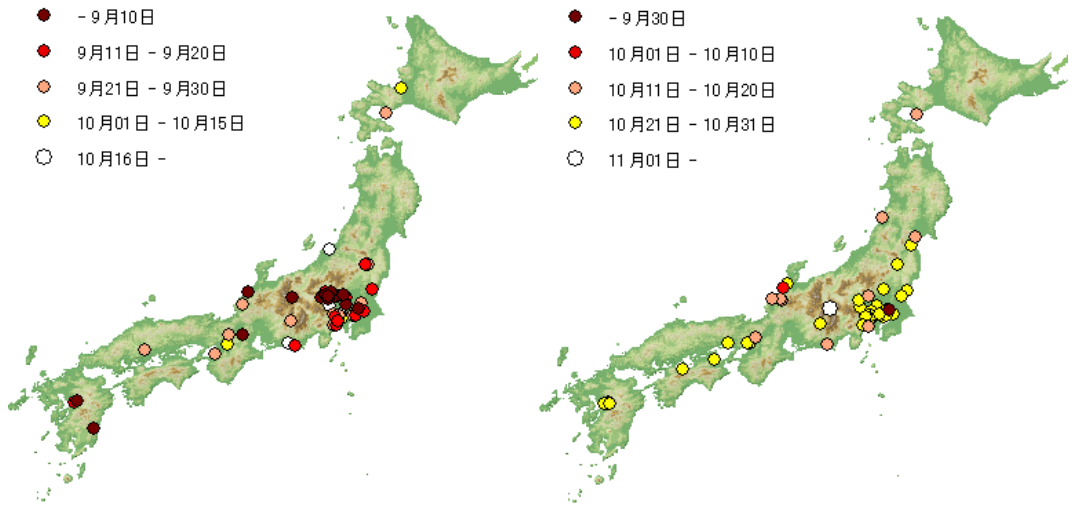


図3. ジョウビタキとツグミの記録率の季節的な変化

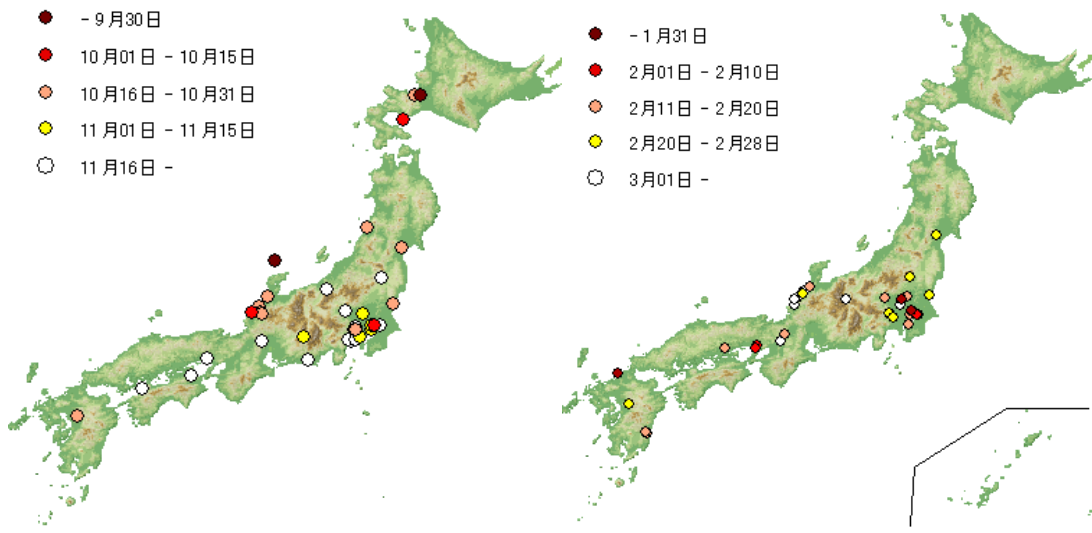
季節前線ウォッチ

ベランダバードウォッチとタイアップしてモズとウグイスとヒバリの初鳴き、ジョウビタキとツグミの飛来日情報を集める季節前線ウォッチも行ないました。結果は以下のとおりです。



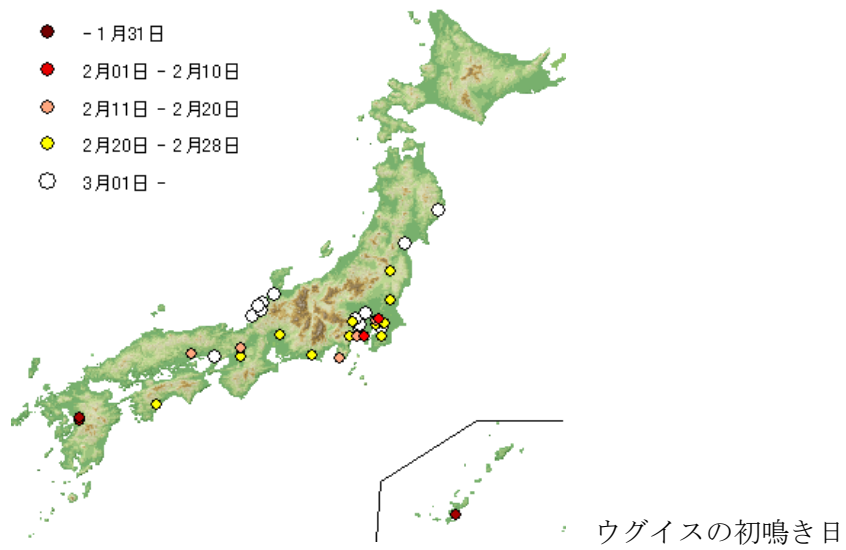
モズの高鳴きの初鳴き日

ジョウビタキの初飛来日



ツグミの初飛来日

ヒバリの初鳴き日



現在、このほかに、ツバメの初飛来日を集めています。そろそろ多くの場所で見られるようになる時期と思いますので、ご覧になった方はご報告ください。